

# ドリブル上手になりました！

## 政田小でスポーツ選手活用体力向上事業サッカー教室開催

1月15日（火）に岡山市立政田小学校で、元Jリーガーの福永 泰（ふくなが やすし）さんをお招きし、公益財団法人日本体育協会のスポーツ選手活用体力向上事業サッカー教室が開かれました。日本のトップアスリートの方が、子ども達にスポーツの楽しさを伝えてくださる事業で、福永さんはJリーグオールスターにも出場したことがあるサッカー選手です。気さく



な人柄で、楽しいトークであっという間に子ども達は、夢中になっていました。

最初のお話の中では、「できないと決めつけ、すぐにあきらめない」ことや、「失敗を気にせず、何度もチャレンジすること」の大切さや、「努力を続けているとできなかったことも必ずできるようになる」ことなどを教えていただきました。福永さんのお話を聴く子ども達の目はとっても輝いていました。



さて、いよいよドリブルの練習です。友達の後をついてドリブルしたり、止まったりします。うまくいけば友達と握手。みんな笑顔です。そして、福永さんが時々見せてくださったサッカーの腕前にみんな「すごい！」という表情です。

最後に、ドリブルで「だるまさんが転んだ」をやりました。まず、笛の合図でドリブルしたり、止まったり。そして次に、福永さんが、ボールを投げあげて、再びボールを捕ったらドリブルストップ。ドリブルしながら、顔を福永さんのほうに向けるので、みんな自然に視野が広がっていきます。楽しみながら、いつの間にかドリブルが上手になっていました。



質問コーナーでは「世界で通用する選手になるにはどうしたらいいですか」

という質問も飛び出し、「自分が今、できていることばかりを繰り返すのではなく、少し難しいことにチャレンジすることが大切。」というアドバイスを受けました。

みんなでお礼を言ったあと、記念写真です。みんな最高の笑顔で写りました。きっと、政田小には、寒い中でも外で元気よくスポーツする子どもたちが増えることでしょう！！

